

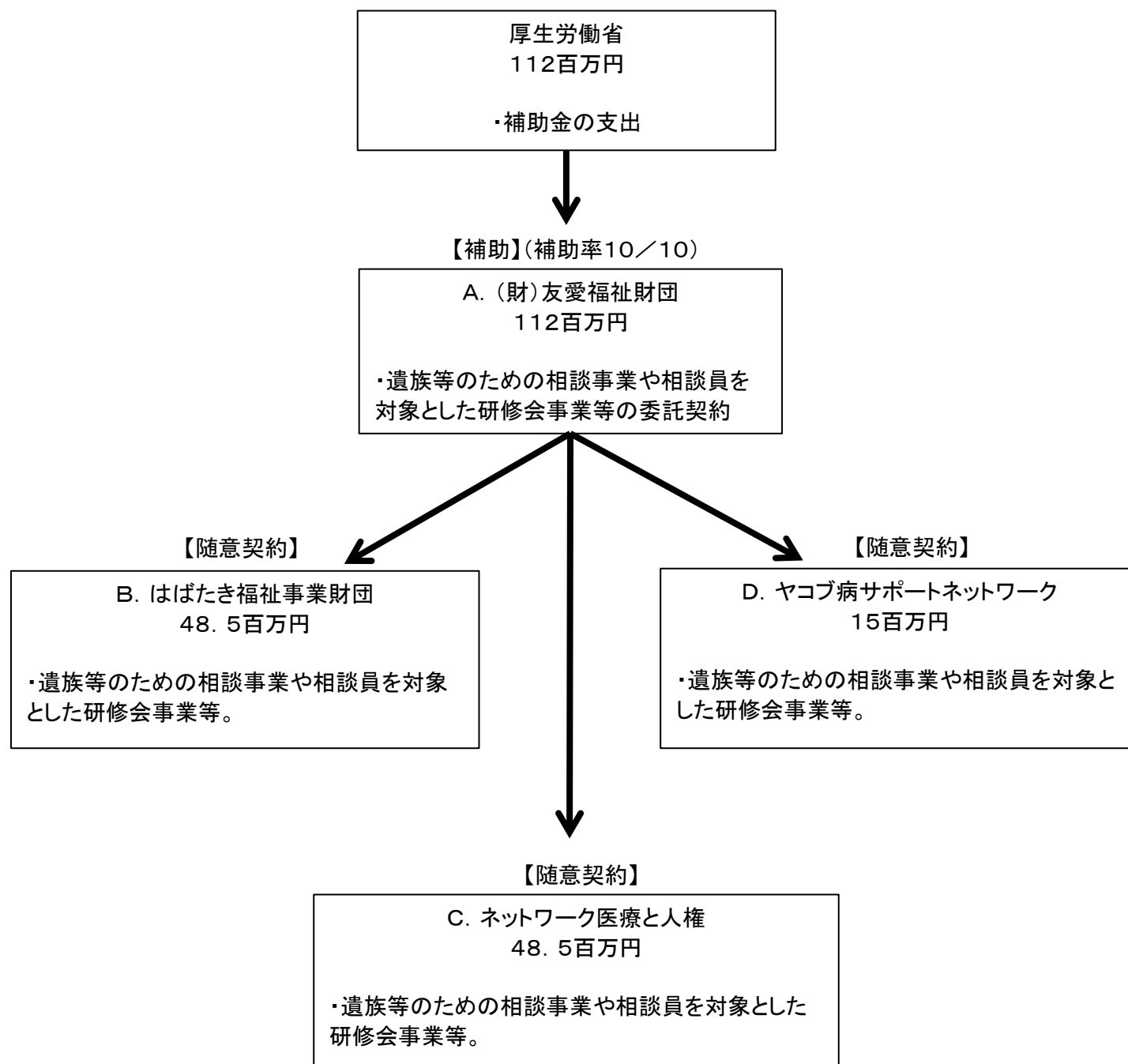
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	エイズ患者遺族等相談事業		担当部局庁	医薬食品局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成9年度～		担当課室	総務課医薬品副作用被害対策室		室長 須田 俊孝		
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-6-2 医薬品等の品質確保の徹底を図るとともに、医薬品等の安全対策等を推進すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	①エイズ患者遺族等相談事業 血液製剤によるHIV感染により家族を亡くした遺族等への相談等事業を行うことにより、遺族等の精神的な苦痛の緩和を図る。 ②ヤコブ病サポートネットワーク事業 ヒト乾燥硬膜の移植によりクロイツフェルト・ヤコブ病を発症し家族を亡くした遺族等への相談等事業を行うことにより、遺族等の精神的な苦痛の緩和を図る。 ③サリドマイド被害者生活支援等事業 サリドマイド被害者に対して相談事業を行うことにより、被害者が抱える医療・介護等生活全般の問題について対応する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①エイズ患者遺族等相談事業(補助率10/10) 血液製剤によるHIV感染により家族を亡くした遺族等のための相談や相談員を対象とした研修会等を行う。 ②ヤコブ病サポートネットワーク事業(補助率10/10) ヒト乾燥硬膜の移植によりクロイツフェルト・ヤコブ病を発症し家族を亡くした遺族等のための相談や相談員を対象とした研修会等を行う。 ③サリドマイド被害者生活支援等事業(補助率10/10) サリドマイド被害者からの生活全般の相談及び、重症被害者等相談に出向くことが困難な被害者に対して定期的に訪問調査を実施する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	96	96	112	115	126	
	執行額	96	96	112				
	執行率(%)	100%	100%	100%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	裁判上の和解等に基づき遺族等に対して必要な支援を行い、精神的な苦痛の緩和等を図る事業であり、エイズ等患者やその遺族等が中心となり、相談等をきめ細やかに行う中で必要な支援を行うものであるため、成果目標及び成果実績の策定には馴染まない。		成果実績		—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	裁判上の和解等に基づき遺族等に対して必要な支援を行い、精神的な苦痛の緩和等を図る事業であり、エイズ等患者やその遺族等の当事者が中心となり、相談等をきめ細やかに行う中で必要な支援を行うものであるため、定量的な活動指標及び活動実績の策定には馴染まない。		活動実績 (当初見込み)		—	—	—	—
					( — )	( — )	( — )	( — )
単位当たりコスト	—		算出根拠	—				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	エイズ患者遺族等相談事業	100	100	新規事業(サリドマイド被害者生活支援等事業)による増				
	ヤコブ病サポートネットワーク事業	15	15					
	サリドマイド被害者生活支援等事業	0	11					
計	115	126						

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	裁判上の和解等に基づき遺族等に対して必要な支援を行うものであるため、広く国民のニーズがあり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	裁判上の和解等に基づき遺族等に対して必要な支援を行うものであるため、国が補助すべき事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	裁判上の和解等に基づき遺族等に対して必要な支援を行うものであるため、優先度の高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	HIVやヤコブ病による被害者及び遺族、精通している相手方を選定しており、支出先の選定は妥当である。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	裁判上の和解や大臣協議を踏まえ、国庫補助率は10/10に設定している。		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—	—		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	本事業は、当省が定めた運営要綱及び運営細則に基づいて行っており、中間段階での支出は、必要最小限のものに限定されており、支出は合理的。		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	本事業は、当省が定めた運営要綱及び運営細則に基づいて行っており、費目・使途は真に必要な経費に限定されている。		
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	—		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	—		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—	—		
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—	—		
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	①エイズ患者遺族等相談事業 HIV訴訟原告団と大臣の協議(平成8年9月)を踏まえ、実施している事業であり、国費支出の削減は困難である。					
	②ヤコブ病サポートネットワーク事業 平成14年3月の裁判上の和解を踏まえ、実施している事業であり、国費支出の削減は困難である。					
外部有識者の所見						
外部有識者点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	本事業は、HIV訴訟等の和解に伴い、国の責務として実施している事業であり、見直しの余地はないものと思慮されるところ、執行実態を精査のうえ、引き続き適切な予算措置に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	—					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	208	平成23年	185	平成24年	154

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて  
補足する)  
(単位: 百万  
円)



費目・用途  
(「資金の流れ」に  
おいてブロックご  
とに最大の金額  
が支出されている  
者について記載  
する。費目と用途  
の双方で実情が  
分かるように記  
載)

A.(財)友愛福祉財団			C.ネットワーク医療と人権		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
外部委託	はばたき福祉事業団 (遺族等のための相談事業や相談員を対象とした研修会事業等)	48.5	謝金	相談員、事務補助員、情報職員、専門家相談員謝金	17.5
外部委託	ネットワーク医療と人権 (遺族等のための相談事業や相談員を対象とした研修会事業等)	48.5	借料及び損料	事務所借料、会場費、コピー機リース料等	11
外部委託	ヤコブ病サポートネットワーク (遺族等のための相談事業や相談員を対象とした研修会事業等)	15	委員等旅費	相談員、事務補助員、情報職員、専門家相談員交通費	13
			事務費	消耗品費、通信運搬費、雑役務費等	7
計		112	計		48.5
B.はばたき福祉事業団			D.ヤコブ病サポートネットワーク		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
謝金	相談員、事務補助員、専門家相談員謝金	21	謝金	相談員、専門家相談員、講師謝金	6
借料及び損料	事務所借料、会場費、コピー機リース料等	11	委員等旅費	相談員、専門家相談員、講師交通費	3
委員等旅費	相談員、事務補助員、専門家相談員交通費	5.5	事務費	消耗品費、通信運搬費、雑役務費等	6
事務費	消耗品費、通信運搬費、雑役務費等	11			
計		48.5	計		15

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)友愛福祉財団	・血液製剤によるHIV感染により家族を亡くした遺族等のための相談事業や相談員を対象とした研修会事業 ・ヒト乾燥硬膜の移植によりクロイツフェルト・ヤコブ病を発症し家族を亡くした遺族等のための相談事業や相談員を対象とした研修会事業	112		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	はばたき福祉事業団	遺族等のための相談事業や相談員を対象とした研修会事業	48		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ネットワーク医療と人権	遺族等のための相談事業や相談員を対象とした研修会事業	48		

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ヤコブ病サポートネットワーク	遺族等のための相談事業や相談員を対象とした研修会事業	15		